

事務事業評価シート

事業種別	継続	単独	事業類型	V	施設の管理・運営	1次評価のみ対象分
コード	名称		区分	コード	名称	
事業名	912	橋梁維持補修事業	会計	01	一般会計	
基本施策	50	市内道路網を機能的に強化する	款	08	土木費	
施策	2	市内幹線道路・生活道路の整備	項	02	道路橋りょう費	
			目	04	橋りょう維持費	
			細目	101	橋梁維持補修事業	
			細々目	01	橋梁維持補修事業	
基本計画該当頁	179	担当部課	コード	703500	評価者氏名	澤井 成之
行革大綱の重点事項番号		名称	大山田産業建設課		連絡先	47 - 1157 (内線)

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何が、誰が) 市民等、道路利用者 (※対象件数)	成果(どうなるのか) 橋梁の維持補修を行うことにより、より安全、安心で快適に道路を利用することが出来る。
開始年度	平成 年度	関連事業
終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等
事業内容	工事費 135,450円 地覆等修繕 2箇所	状況変化等

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

運営体制

1 運営主体	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	()
2 配置(予定)人員	人
3 年間運営費	135 千円
4 市内の類似施設	

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H18	H19	H20	H21
橋梁修繕件数	箇所	目標	3	目標	3
		実績	2	実績	2
		目標	—	目標	—
		実績	—	実績	—
		目標	—	目標	—
		実績	—	実績	—

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H18	H19	H20	H21
橋梁修繕件数	計画的な維持修繕工事の実施	件数	目標	3	目標	3
			実績	2	実績	2
			目標	—	目標	—
			実績	—	実績	—

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	橋梁の安全で快適な通行を確保するうえで必要である。
有効性	4	橋梁の適切な維持管理により、より安心・安全に橋梁を通行することが出来る。
達成度	3	予定していた箇所は概ね維持補修を行うことが出来た。
効率性	3	計画的かつ効果的な事業実施に努める。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	現状維持	修繕の必要な箇所、時期等を的確に把握し、効果的な維持管理を図っていく。

年度	進捗状況	平成18年度 決算内容				平成19年度 決算内容				平成20年度 計画内容				平成21年度 計画内容			
		事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)
	委託																
	工事				247				135				800				800
	進捗率(%)				247				135				800				800
	事業投入人員	人件費(B)	0.10	人	720	人件費(B)	0.07	人	504	人件費(B)	0.07	人	504	人件費(B)	0.13	人	936
	フルコスト (A)+(B)				967				639				1,304				1,736

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A)	事業費	247	135	800	800
Aの財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	受益者負担				
	その他				
	一般財源	247	135	800	800
	計	247	135	800	800
備考	特定財源の名称・補助基本額・率				
	地方債の区分と充当率等				